

布施 PE ベース 利用上の注意事項

2022.03.18update

布施 PE ベース(以下当館と呼ぶ)1階劇場スペースをご利用頂くに際しての注意事項です。利用者のご利用の前に必ず下記の内容をお読み頂き関係者全員、また必要のある事項は来場者にも周知の上、徹底するようにさせていただきます。利用約款も必ず併せてお読みください。

[全般事項]

- 1, 当館は全館禁煙です。喫煙は館外にてお願いします。携帯用灰皿を各自ご用意ください。また、喫煙中にマスクを外す際は会話をしないようにし、同時に喫煙するのは2名までにしてください。なお、来客があるときは全面禁煙です。
- 2, 貴重品等の管理は利用者側でお願いいたします。紛失盗難などについて当館は一切賠償責任を負いません。
- 3, 利用者は当館及び当館周辺で騒音となる行為を行わないでください。また利用関係者・来場者が騒音となる行為を行わないよう管理をお願いします。
- 4, 利用時間は10:00から22:00です。これは入館から退館までの時間です。これ以外の時間外の利用には延長料金がかかります。
- 5, スピーカーからの音出しおよび劇場スペースでの大きな音の出る作業は10:00から21:30までです。音出しの際は必ず防音扉を閉めて行ってください。

[使用開始前]

- 1, 使用開始1か月～1週間前を目途に、ご来場の上打ち合わせをお願いします。劇場打ち合わせの前にタイムスケジュール、仕込み図、使用に際しての新型コロナウイルス感染症対策をメールにてご提出ください。
- 2, 仕込み、バラシ等の打ち合わせに関しては、提出いただいた資料を基に当館が委託する管理会社とお電話で事前打ち合わせをして頂きます。
- 3, 打ち合わせ後に生じた変更については、速やかに劇場担当者までご連絡いただき許可を受けてください。勝手に変更された場合は、使用停止をお願いする場合があります。

[使用期間中]

1. 利用者は使用期間中、関係者及び来場者の行為について責任をもって管理し、事故防止に万全を期してください。
- 2, 使用に関しては当館スタッフの指示に従ってください。
- 3, 荷物の搬入・出に際し、2tトラックまで当館ビル前に車を横付けすることができます(詳細は劇場打ち合わせの際に確認)。
- 4, 近隣住民に迷惑や混乱を生じさせる行為は禁止です。

- 5, 近隣への迷惑等の理由により音出しを制限する場合があります。
- 6, 劇場内での火気使用、大量の水分散布、危険物の持ち込みは禁止です(火気の使用には申請が必要です)。
- 7, 備品、設備等を破損・紛失した場合は、利用者の責任において弁償して頂きます。
- 8, 劇場ホール内での舞台美術や大道具の制作作業は禁止です。
- 9, 劇場ホール内は飲食禁止です。飲食は楽屋か屋外でお願いします。ただし、水分補給のためのペットボトルや水筒などの蓋のついた容器の持ち込みは可能です(ご来場者に対しても同様です)。
- 10, リノリウムは傷が付きやすいため、脚立は足カバーのついたものを使用してください。
- 10, 火災防止のため、お帰りに際は電子機器等の電源は全て抜いていただき、すべてのコンセントが見える状態にしてからお帰りください。
- 11, ゴミは原則すべてお持ち帰りください。燃える生活ごみは大量でなければ、市の回収にだすことができますのでご相談ください。

◆ 舞台

1. 工具の貸し出しは行っておりません。
2. 床面でカッターなどを使う際は必ず養生ベニアを敷いた上で行ってください。
3. 塗装をする場合は必ず養生シートを敷いて劇や備品を汚さないようにしてください。
4. ハケ等の塗料はトイレ・洗面台・キッチン等に流さないでください。
5. 劇場内や劇場備品は指定の注意に留意して取り扱い、破損や故障または原状復帰が困難な場合、あるいはそれらの報告を故意に怠った場合は実費を請求することがあります。

[取り扱い注意事項]

ホール	壁	テープ類(養生テープを含む)は使用できません。 釘・ビス・タッカーは使用できません。
	床	・テープ類は弱粘性の養生テープかビニールテープのみ使用可能です。両面テープなどは養生テープを貼った上に重ねて使用してください。 ・釘打ちは 65mm 以下の釘まで使用可能、ビスやタッカー打ちは使用できません。 ・リノリウム面への釘・ビス、タッカー打ちは禁止です。
	客席	客席の組み換えは可能ですが組み換え作業は劇場指定の管理スタッフ 2 名とさらに作業員数名の手配が必要です。また人員と消耗品の手配に数日を要するため、事前の相談と発注が必要です。また原状復帰にも同様の人員発注と消耗品が必要です。

平台	天板への釘打ちは 65mm 以下の釘を使用、ビス打ちはできません。 タッカーの使用は劇場スタッフに相談して下さい。 框への斜め打ち、釘打ち、ビス打ちは全面禁止です。 複数の平台の固定はつかみ金具と C 型クランプにより行います。 劇場スタッフにご相談ください。
箱馬	平台との固定は養生テープまたはベニア等の貼り付けで行います。 ベニアの貼り付けには 25mm の釘を使用、箱馬への釘打ちは 38mm 以下の釘が使用可能です。
掴み金具	掴み金具の使用時は必ず在庫数を確認し、使用後も回収時に数量の確認をお願いします。 単品での購入が不可能なため、担当者を決めて使用場所の確認と回収時の紛失防止にご注意下さい。
脚立	脚立作業は必ず 2 名で行い、掴み脚立を安定した状態に開き、1 名が脚立を動かないように固定した状態で、他の 1 名が脚立に登り作業するようにして下さい。
暗幕	暗幕へのテープの貼り付けは、ビニール・テープ及びマスキングテープのみ可能です。

◆ 音響

- ・電源を入れる時 「コンセント(ブース後方下手側)をさす」 → 「ディストリビューター (TASCAM) のスイッチ ON」 → 「デッキ~ミキサー~GEQ~アンプと順番に電源が入ります」 → 「パワーアンプのスイッチが赤色に点灯したら押す」 → 青色に変われば O.K です。
- ・電源を消す時 「パワーアンプのスイッチを押す (赤色に点灯、点滅)」 → 「ディストリビューター」の順にスイッチを OFF にし、最後に必ずコンセントを抜いて下さい。

[注意]

- ・パワーアンプ (QSC-PLD4.2) は、長時間信号の入力がない状態が続くとアンプフロントのディスプレイが消灯します。

ディスプレイ右側上の HOME ボタンを押すとまた点灯します。

ディスプレイ消灯中でもスイッチボタンが青色に点灯していると、アンプ自体は電源が入っている状態です。

- ・パワーアンプの出力レベルは全チャンネル 12 dB に設定しています。
レベル変更は構いませんが、必ず公演後には元の設定に戻して下さい。

◆照明

- ・電源を入れる時 「高圧電源」→「スプリッター」→「照明コンセント」→「調光卓」の順に入れて下さい。
- ・電源を消す時 「調光卓」→「照明コンセント」→「スプリッター」→「高圧電源」の順に消して下さい。
- ・スモークは水溶性のみ使用可能です。使用する場合は劇場打ち合わせの際にお伝えください。

[制作/受付]

- 1, コロナ感染対策のため、挟み込みは推奨しておりません。少人数で行う場合は、ご相談ください。
- 2, コロナ感染対策のため、当面2階受付/待合室スペースは開放しておりません。ご来場者の受け付けは原則1階でお願い致します。

[楽屋]

- 1, 楽屋の責任者を決めて当館にお知らせください。
- 2, 楽屋は土足禁止です。
- 3, 紛失・盗難の責任は当館では負いません。
- 4, 退室時は必ず冷暖房を切り、電子機器等やポットのコンセントが抜けているか確認してから退館してください(冷蔵庫のコンセントは除く)。
- 5, 公演期間中のトイレの掃除は使用団体の方でお願いいたします。

[ばらし]

1. 原状復帰が原則です。管理スタッフが立ち合いますので、その指示に従ってください。
2. 使用された結果、傷みの激しい機材等はお知らせください。
3. 余った資材はお持ちかえりください。
4. 搬出の際は、大声などは控え近隣の迷惑とならぬように行ってください。

***その他不明な点は、当館スタッフにお問合せください。**